

明昨の境

松村歩

夜は暗し

思考だけが冴えて上映会は終わらない

おやつ時間の裏側

示し合わせて黙るひとたち

静けさが命を殺す

うるさいので黙ってください

朝になったら何をしよう

なんか、君に電話をしたいかもしれない

パケット越しでも聞こえるざらついた mp3 に

僕の今日の最後が

君の今日のはじめになるように

昨日の夜の僕と明日の朝の君で

夜闇と朝霧の間

見えない世界を歩きませんか？

手を繋がなくとも

ぬくもりなんてなかったよ

不在が在るなら

それだけじゃ足りませんか

君と僕の間は夜のカラオケ、朝のネカフェの一室、それか行間が一行と少し

ずっと近い 近いから

痛い準備動作で手が届かない

いつそのこと知らないまままでいてくれますように

僕は暗闇で君は朝霧

君が暗闇で僕が朝霧

多分どっちでも

ううん、どうでもいい

夜も朝も消えちゃえ

全部混ざってなにもかもなくなれ

何卒よろしくお願いいたします。

君の朝が暗いことを切に願う者より

愛と砂糖と子犬の尻尾とそれからそれから etc.